

## スピーカー

高橋 則広



### 年金積立金管理運用独立行政法人 理事長

東京大学法学部卒業。1980年農林中央金庫入庫。同長崎支店長、企画管理部副部長、総合企画部副部長、債券投資部長、開発投資部長、常務理事、専務理事等を歴任。2015年、JA三井リース株式会社代表取締役兼社長執行役員就任。2016年4月より現職。

濱口 大輔



### 企業年金連合会 運用執行理事 チーフインベストメントオフィサー

2005年に企業年金連合会に入会以前は、三菱商事企業年金基金の常務理事・運用執行理事を勤める。それ以前は20年間に亘り、三菱商事の金融・資本市場部門で、コーポレートファイナンス、債券運用、ヘッジファンド運用、プライベートエクイティ投資、デリバティブ取引など様々な業務に従事した。京都大学工学部卒、米国マサチューセッツ工科大学MBA

フィリップ・デフォセ



### フランス公務員退職年金基金 チーフ・エグゼクティブ・オフィサー

2008年6月11日の法令により、フランス公務員退職年金基金のチーフ・エグゼクティブ・オフィサーに任命される。パリ政治学院とフランス国立行政学院修了。

1985年にフランス財務省（経済財務省）からキャリアをスタートし、その後企業金融デスク副ヘッド、サハラ以南アフリカデスク副ヘッド、ニューヨーク駐在財務官（1989-1992）、保険デスクヘッド（1992-1995）を歴任。1995-1997年には労働・社会政策大臣ジャック・バロ氏の特任アドバイザーとして、雇用・ファミリー・退職および高齢者問題を担当した。1998年にアクサ・グループのシニア・マネジャーに就任、子会社インターナショナル・ファイナンス・フューチャーズ社およびフィナンシエール・ド・パリ社のCEOを務めた。2006年からはリー・フランス社の総務および事業開発ディレクター兼執行委員会メンバーを勤めた。

また、2016年6月26日から気候変動対応に関する機関投資家団体（IIGCC）の副議長に就任している。

著作物には、"[Ecological transition and retirement benefits](#)", "[Long term Investors and improving the financing of the economy](#)", "[Pension funds must help economy grow](#)"がある。

デニス・A・ジョンソン, CFA



**全米教職員年金保険組合 チーフ・インベストメント・オフィサー**

デニス・A・ジョンソンは全米教職員年金保険組合（TIAA）寄付・慈善事業財団の最高投資責任者（CIO）。同時に、TIAA、TIAA 信託と TIAA 個人金融サービスによって利用されるすべての投資プロセスを監督・監視・指導の責任を持つ FSB（「TIAA Trust」）の最高投資責任者（CIO）を務める。運用部および、投資戦略部を率いている。同氏は個人・ファミリーオフィス、退職年金・財団等基金を含む機関投資家の資産配分・投資およびポートフォリオ管理の決定において 36 年以上の経験を有している。さらに、すべての主要資産クラス、オルタナティブ、不動産および通貨ヘッジ戦略などグローバル投資について豊富な経験を持つ。サステナブル投資と包括的な ESG 方針においては、33 年にわたり世界の機関投資家に対する助言・コンサルティングを行ってきた。投資委員会やリスク管理グループの会議では、責任投資、インパクト投資のソリューション立案や実行を監督している。TIAA トラスト入社以前は、Comerica Bank（テキサス州ダラス）の最高投資責任者として、Comerica Trust Company, Comerica Securities および World Asset Management のすべての投資に関するアクティビティを監督・指導し、1500 億ドルの運用資産（内 350 億ドルは一任勘定）を統括した。Comerica 入社以前は、Shamrock Holdings（ファミリーオフィス）のマネージング・ディレクター兼筆頭株主で、カリフォルニア州職員退職年金基金（CALPERS）のグローバル・エクイティ担当シニア・ポートフォリオ・マネジャーとしてグローバル投資の責任者を務めた。バージニア・コモンウェルス大学ファイナンス学修士、バージニア・ミリタリー工科大学経済学部卒業。CFA 協会認定証券アナリスト。

アリッサ・リーダー, CFA, CIPM



**ディグニティ・ヘルス バイスプレジデント チーフ・インベストメント・オフィサー**

2011 年にディグニティ・ヘルスの 100 億ドルのポートフォリオの運用責任者であるチーフ・インベストメント・オフィサーに就任する以前は、カリフォルニア大学の財務担当評議員を 3 年間務め、エマージング・マーケットとグローバル・エクイティ投資を中心に、大学・医療センターおよび研究所の年金および基金の資産運用を担当した。それ以前、10 年間のフランクリン・テンプレトン・インベストメンツでは投資信託担当筆頭ポートフォリオ・マネジャー、ファイナンシャル・サービス・セクター・チームのリサーチ・アナリスト、チーム・リーダーを歴任した。大学院入学以前には、経営コンサルタントおよびサンフランシスコ地域の社会サービス機関の CFO/COO を務めた。スタンフォード大学 MBA（Arjay Miller Scholar 表彰）修了、スタンフォード大学計量経済学部（honors 表彰）卒業。サンフランシスコ CFA 協会および CFA 協会、CIPM 協会会員。パロアルト市カステリージャ・スクールのボードメンバー、投資委員会および監査委員会議長、センプラ・エナジー核廃棄トラストのボードメンバー。カリフォルニア州メンローパーク在住、家族は夫と娘 2 人。

堀越 祐二



**三菱商事企業年金基金 チーフ・インベストメント・オフィサー**

1983年三菱商事入社。原動機部、九州支社、資本市場部を経て、1994年英国金融子会社に出向。1999年三菱商事証券に出向し、2004～2006年同社 CIO。この間自己運用、資本市場調達、投資ファンド運用、米国ヘッジファンド運用会社出向等の様々な運用業務に従事。2006年同社子会社の米国商品先物ファンド管理会社社長に就任、2009年に英国に同社移転。2010年帰朝後現在まで、三菱商事企業年金基金で年金運用を行う一方、三菱商事(株)財務部次長を兼務し退職給付資産全般の管理に従事している。北海道大学工学部卒業、機械工学専攻。日本証券アナリスト協会検定会員。

加藤 康之



**京都大学経営管理大学院 特定教授、京都大学博士** 1980年東京工業大学修士卒。(株)野村総合研究所入社、海外拠点を経てシステムサイエンス部長。1998年に野村証券(株)に転籍、フィデューシャリーサービス研究センター長、金融工学研究センター長等を経て、執行役。2011年に京都大学大学院教授。他に、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)経営委員、日本価値創造ERM学会会長、日本アナリスト協会教育委員会委員、お金のデザイン(株)アカデミックアドバイザー等。

谷口 和歌子



**ラッセル・インベストメント株式会社 コンサルティング部 シニアコンサルタント**

1999年大和総研入社後、同社および大和ファンド・コンサルティングにて企業年金向け運用コンサルティング業務に従事した後(2006年～2007年ペンシルバニア大学ウォートン校保険リスク管理学科客員研究員)、2010年より現職。現在、公的年金および企業年金向け運用コンサルティング業務に従事。東京大学経済学部卒業、筑波大学大学院ビジネス科学研究科修士課程修了(経営学)、同大学院博士(経営学)、日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)。

大山 剛



**有限責任監査法人 トーマツ リスク管理戦略センター センター長 パートナ**  
**ー**

日本銀行にてマクロ経済分析を担当、統括。94～97 年国際通貨基金政策開発局出向。その後金融機構局参事役として、日本の不良債権問題の分析や、大手金融機関考査・リスク管理高度化、バーゼル規制国内実施を主導する。現在は、主要金融機関や大手企業に対するリスク管理（特にリスクアパタイト・フレームワークの構築やリスクシナリオに基づくリスク管理高度化等）に係るコンサルティング業務に従事。

佐藤 久恵



**日産自動車株式会社 財務部主管 チーフインベストメントオフィサー**

日産自動車株式会社財務部にて、グローバル CIO（チーフインベストメントオフィサー）として、同社およびグループ会社の国内外の年金運用を担当。それ以前は AIG 投信投資顧問株式会社において年金スポンサー向けのマーケティング業務に従事。AIG 投信投資顧問入社以前は、ワトソンワイアット株式会社にて、資産運用コンサルタントとして国内年金スポンサー（多国籍企業の日本法人を含む）向けの資産運用コンサルティングに従事。国際基督教大学教養学部卒業。